

第11回南魚沼市子ども・子育て会議議事録

日時	平成30年3月19日 15:30から
場所	南魚沼市役所本庁舎 301会議室
参加	委員 12名（欠席：大平、田村、宮、佐藤、小倉） 事務局 11名（子育て支援課、保健課、学校教育課） （欠席：教育部長、学校教育課長、学校教育課主幹 子育て支援課長）

議題

- (1) 平成30年度保育園利用定員について (資料1、2)

報告

- (1) 新規開園保育園の報告 (資料3～5)
(2) 子育て支援課事業について

1. 開会（子育て支援課施設主幹） 15:30～

2. 議題

議題(1) 平成30年度保育園利用定員について（事務局より説明）

- ◎事務局案を承認し、平成30年度の保育園等の利用定員について一部変更し、県と協議を行う。

問1 浦佐認定こども園は入園児数が213人となり、利用定員210人を超過する。

答1 利用定員は120%まで受け入れできる定員であり、運営に支障はない。

3. 報告

報告(1) 新規開園保育園の報告（事務局より説明）

- ◎平成30年4月からの認定子ども園移行、保育園の新規開園について事務局より以下の通り報告。

- ① 保育所型認定こども園 野の百合保育園が幼保連携型認定こども園 野の百合こども園へ移行
- ② めぐみ野保育園が保育所型認定こども園 めぐみ野こども園へ移行
- ③ 塩沢保育園、中保育園を統合し、牧之保育園として開園

報告(2) 子育て支援課事業について（事務局より説明）

- ◎事務局より以下の通り報告。

① 休日保育について

平成29年10月よりたんぽぽ保育園で試験的に実施した休日保育事業を継続

実施する。平成30年9月末までの1年間の利用実績から次年度の実施を検討する。

② 牧之保育園について

園舎は現中保育園の敷地内の園庭側に建設中であり、塩沢保育園、中保育園は3月末で閉園する。

③ 子育て支援センター移転について

子育て支援センターが坂戸のふれ愛支援センターからイオン六日町店専門店館に移転し、子育ての駅ほのぼのとして平成29年12月から開設された。利用者数は前年比で1月3.8倍、2月2.8倍となっている。

④ 学童保育事務の所管変更について

学校、家庭及び学童保育クラブとの密接な連携を図るため、平成30年度より子育て支援課から学校教育課へ所管変更となる。

⑤ 子ども医療費助成について

保険診療分を無料で受診できる子ども医療費助成の対象年齢を5歳到達月から就学前（6歳に達した日以降の最初の3月31日まで）に拡充する。

⑥ 要保護児童対策地域協議会の相談件数について

重症度の高い相談が25件(55人)、比較的重症度の低い相談が88件あった。平成29年度は構成機関に市の社会福祉協議会を加えている。

意1 休日保育事業は実施しないと子育てブックに記載があり、保護者からの問い合わせにその旨を案内した事例があった（実際には実施する）。今後は気を付けて頂きたい。

（※本事業は試験的实施であるため、子育てブックに実施の有無を記載していない。）

問2 休日保育事業は年度末まで実施するのか。

答2 年度末まで実施する。

4. その他

平成27年度に策定した現在の南魚沼市子ども・子育て支援事業計画の計画期間は平成31年度までであり、平成31年度に第2期事業計画を策定する。そのため平成30年度に利用者のニーズ調査を実施する。

子ども・子育て会議委員は平成30年7月6日で任期満了となる。次期委員の推薦について事務局と関連機関で協議予定。

5. 閉会 16:15